

・2025年度 第2四半期(中間期) 決算説明資料



決算サマリーおよび財務目標の進捗

2. 企業価値向上への取組み

セグメント別経常利益・・・・ P. 6成長事業への投資実績・・・・ P. 7(参考) EPSの成長ドライバーと利益成長のイメージ・・・・ P. 8これまでの主な取組み・取組事例・・・・ P. 9~ P. 11

3.2025年度第2四半期決算の実績

連結決算の概要・・・・ P. 13主要データ・・・・ P. 14セグメント別決算概要・・・・ P. 15セグメント実績(対前年同期)・・・・ P. 16~ P. 19連結貸借対照表・・・・ P. 20

4. 2025年度 業績予想

2025年度 業績予想 (対前回予想)・・・・ P. 22連結経常利益の変動要因・・・・ P. 23業績予想の増減説明・・・・ P. 24

5. 参考資料

··· P. 26∼ P. 48

· · · · P. 4

1. 2025年度 第2四半期決算のサマリー

2025年度第2四半期決算

連結決算:減収・減益(経常利益ベース)

連結売上高: 20,081億円 (前年同期比△1,283億円)

販売電力料収入が減少したことなどにより、減収

連結経常利益:3,149億円 (前年同期比△4**2**億円)

為替・燃料価格等の変動影響による増益があったものの、原子力利用率

の低下などにより、減益

2025年度中間配当

2025年度中間配当: 30m

2025年度業績予想·配当予想

2025年度連結経常利益: 4,900億円 (前回予想比+900億円)

エネルギー事業や送配電事業の増益などにより上方修正

配当予想:年間配当 75円 (中間30円 期末45円)

業績予想などを総合的に勘案して見直し (前回予想比 期末配当+15円増配)

		2025-2Q	2025年度 業績予想
経常利益		3,149億円	4,900億円
FCF	21-25年度 合計 ^{※1}	_	5,500億円程度
FCF	25年度 単年	△593億円	0億円程度
自己資本比率 (ハイブリッド社債考慮後 ^{※2})		34.0% (35.2%)	34%程度 (35%程度)
RC)A ^{*1}	_	5.5%程度
ROIC*1		_	5.4%程度
配当		_	年間配当予想75円 (中間30円 期末45円)

2025年度 (中期経営計画 財務目標)						
3,600億円以上						
3,000億円以上						
1,000億円以上						
28%以上						
4.4%以上						
4.3%以上						

(参考)ROE^{※1}

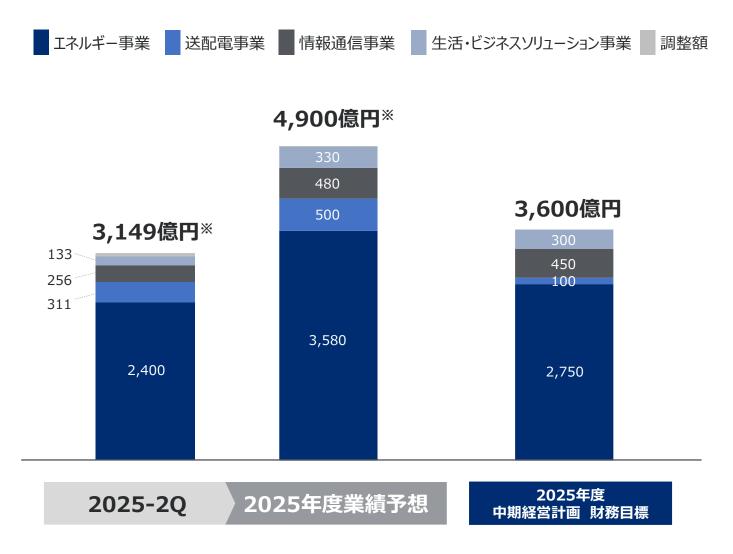
11.2%程度

11%程度

※1. 2025年度決算において実績公表予定

※2. 発行済ハイブリッド社債の50%を自己資本としている

2. 企業価値向上への取組み



※ 燃料費調整制度によるタイムラグ影響は、2025-2Q:+330億円、2025年度業績予想:+340億円

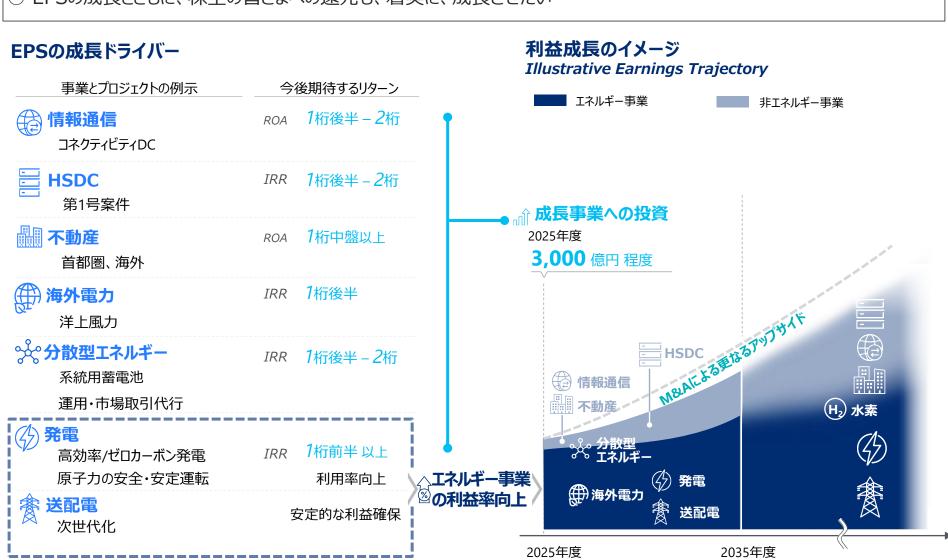
(単位:億円)

2025-2Q 事業 主な案件 累計 ・ゼロカーボン電源 他 発電 200程度 • ハイパースケールデータ センター 情報通信 100程度 ・コネクティビティデータ センター 他 不動産 100程度 • 国内/海外不動産 他 3,000億円 計900億円程度 程度 発電 海外電力 400程度 • 洋上風力案件 他 情報通信 不動産 国内/海外エネルギー 海外電力 その他 100程度 マネジメントサービス 他 その他

2025年度見通し

2025-2Q累計

- EPSは、短中期的に、原子力利用率向上や送配電の安定的な利益確保、および成長事業への投資で着実に成長する中長期的には、エネルギートランジションを実現する新しい技術、分野でチャンスをつかみ成長する
- EPSの成長とともに、株主の皆さまへの還元も、着実に、成長させたい



分類		件名			
ハ#ゖヸゖ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゚゚゙゙゙゙゙゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	モビリティ	黒部ダム駅・扇沢駅間の電気バス自動運転実証の実施	9月12日		
│ 分散型エネルギー │ │ │	蓄電所	茨城県水戸市および静岡県浜松市における蓄電所事業への参画およびカン- denchiサービスの導入	9月25日		
	水素	水素混焼発電における環境価値管理に関する実証開始	8月19日		
発電	原子力	美浜発電所後継機の自主的な現地調査計画の策定			
光电	火力	姫路第一発電所における設備更新に係る環境影響評価方法書の届出	9月24日		
	水素	日豪間における液化水素サプライチェーン構築に向けた協業に関する覚書の締結	9月25日		
研究開発		米国・フュージョンエネルギー発電スタートアップ コモンウェルス・フュージョン・システムズへの出資	9月2日		
環境		東京ガス、Three Treesとのガーナにおけるカーボンクレジット創出プロジェクトへの参画	9月11日		

蓄電所事業への参画および 「カン-denchi」サービスの導入

9/25プレス リリース

茨城県水戸市および静岡県浜松市において、 蓄電所事業に参画

水戸蓄電所

浜松蓄電所



当社として 関東エリア初となる蓄電所

所: 茨城県 水戸市

· 運転開始: 2029年6月予定

·定格出力: 50MW





当社として 中部エリア初となる蓄電所

所: 静岡県 浜松市 · 運転開始: 2028年6月予定

·定格出力: 30MW

両蓄電所では、蓄電所事業向けワンストップソ リューションサービス (*** **カン)- ローローにたい** から、 「電池診断・運用支援サービス」と「電力市場運 用サービストを導入

美浜発電所後継機の 自主的な現地調査計画の策定



- 美浜発電所後継機設置検討の自主的な現地調査の 再開について公表(7/22プレス済み)
- 今回、調査計画を策定し、公表するもの

[調査計画の概要]

概略調査:地質の概況を踏まえ、より優位なエリアを選定

詳細調査:選定したエリアにおいて、原子炉等の設置に適した

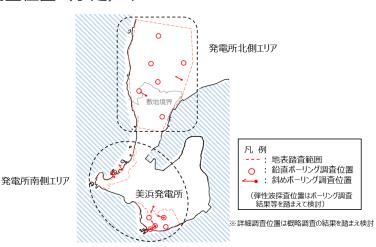
地質・地盤であるかを確認

〔実施期間(予定)〕

概略調査:(自)2025年11月(至)2027年3月

詳細調査:(自)2027年 4月(至)2029年~2030年

〔概略調查位置(予定) 〕



姫路第一発電所設備更新に係る 環境影響評価方法書の届出

9/24プレス リリース

- 姫路第一発電所において、最新の高効率コンバインドサイクル機への設備更新検討を開始 (2024/12/6 プレス済み)
- 今回、事業性評価の一環として、環境影響評価の項目、 評価手法等について取りまとめた環境影響評価方法書等 を経済産業大臣へ届出
- 運転開始後30年程度が経過し、設備の高経年化が進んでおり、最新の高効率コンバインドサイクル機への更新により、発電効率の向上や、CO2排出係数の低減を実現

<参考: 姫路第一発電所の設備更新計画(概要)>

	現 状	設備更新(計画)		
所在地	兵庫県姫路市飾磨区中島3058番1			
発電方式	コンバインドサイクル 発電方式	コンバインドサイクル 発電方式		
出力	144.2万kW (5号機72.9万kW、 6号機71.3万kW)	195万kW級 (65万kW級× 3 基)		
発電効率 (低位発熱量基準)	約54%	約63%		
使用燃料	天然ガス	天然ガス		
運転開始時期	1995年4月(5号機)、 1996年5月(6号機)	2033年度(予定)		

米国フュージョン(核融合) 関連企業への出資

9/2プレス リリース

- 日本企業12社*で構成するコンソーシアム各社と連携 し、フュージョン(核融合)関連企業である米国 Commonwealth Fusion Systems LLC(以下、 CFS社)に出資
- フュージョンエネルギーは、電力の安定供給とエネルギーの脱炭素化を同時に実現し得る次世代のエネルギー源として期待
- CFS社が米国で推進する商用化プロジェクトから、政策・規制、世界初となる商業用フュージョンエネルギー発電炉「ARC(アーク)」の開発〜保守に係る技術的・商業的な知見を獲得し、日本におけるフュージョンエネルギー発電の早期商用化・産業化を目指す
- ※ 関西電力株式会社、三井物産株式会社、三菱商事株式会社、株式会社JERA、株式会社商船三井、日揮株式会社、株式会社日本政策投資銀行、NTT株式会社、株式会社フジクラ、株式会社三井住友銀行、三井住友信託銀行株式会社、三井不動産株式会社

<Commonwealth Fusion Systems LLCの概要>

設 立 2018年					
代表者	Bob Mumgaard (CEO)				
所在地	米国マサチューセッツ州				
主な事業内容	トカマク型フュージョンエネルギー発電炉設計、開発				

3. 2025年度 第2四半期決算の実績

(単位:億円)	2024-2Q	2025-2Q	増減	増減率
売上高	21,365	20,081	△1,283	△6.0%
営業利益	2,972 2,765		△206	△7.0%
経常利益	3,192	3,149	△42	△1.3%
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,288	2,329	+40	+1.8%

(単位:億円)	2025/3末	2025/9末	増減
有利子負債	44,717	43,988	△729
自己資本比率	31.8%	34.0%	+2.2%
(ハイブリッド社債考慮後 [※])	(32.9%)	(35.2%)	(+2.3%)

[※]発行済ハイブリッド社債の50%を自己資本としている

		2024-2Q		2025-2Q		増減	
総販売電力量(億kWh) _{※1,2} (小売、他社 計)		775	(115.1)	762	(98.4)	△13	
	小売販売	電力量	581	(99.0)	586	(100.9)	+5
		電灯	151	(104.4)	153	(101.0)	+2
		電力	430	(97.2)	434	(100.8)	+4
	他社販売電力量		194	(224.6)	176	(90.8)	△18
エリア需要	要(億kWl	h)		668		676	+8
ガス販売量(万t)			83		64	△19	
原子力利用率(%)			94.4		77.2	△17.2	
出水率 (%)			101.3		97.8	△3.5	
全日本原油CIF価格(\$/b)			86.7		73.7	△13.0	
為替レー	ト(インタ-	-バンク)(円/ \$)		153		146	△7

※1. エネルギー事業のうち関西電力にかかる総販売電力量である

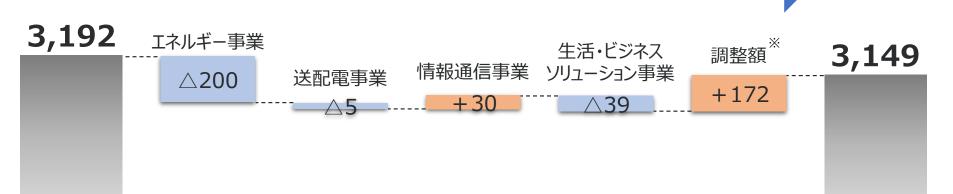
※2.() 内の数値は対前同期比の%

収支への影響額 (単位:億円)	2024-2Q	2025-2Q
原子力利用率:+1%	+26	+21
出水率:+1%	+9	+8
全日本原油CIF価格:1 \$ / b 上昇	△16	△20
為替レート: 1円/\$ 円安	△21	△21

・左記の「収支への影響額」については、一定の前提に基づき算定した理論値であり、前提諸元が急激かつ大幅に変動する場合等には、左記の影響額により算出される変動影響が実際の変動と乖離する場合がある

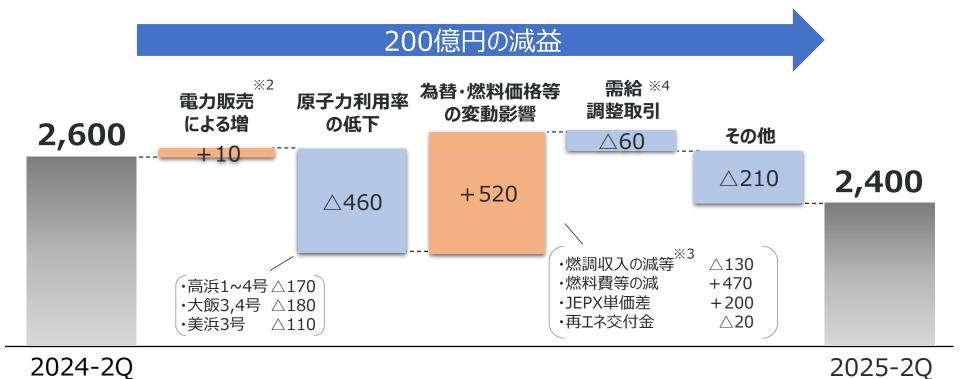
	2024-2Q			2025-2Q			増減		
(単位:億円)	売上高	外販 売上高	経常利益	売上高	外販 売上高	経常利益	売上高	外販 売上高	経常利益
エネルギー事業	18,489	17,297	2,600	17,403	16,315	2,400	△1,086	△981	△200
送配電事業	5,345	1,939	317	5,283	1,952	311	△62	+12	△5
情報通信事業	1,493	1,103	225	1,526	1,088	256	+32	△15	+30
生活・ビジネスソリューション事業	1,214	1,025	172	900	725	133	△314	△300	△39
合計	26,543	21,365	3,316	25,113	20,081	3,101	△1,429	△1,283	△214
調整額	△5,178	-	△123	△5,032	_	48	+146	_	+172
連結ベース	21,365	21,365	3,192	20,081	20,081	3,149	△1,283	△1,283	△42

連結経常利益:42億円の減益



2024-2Q 2025-2Q

(単位:億円)	2024-2Q	2025-2Q	増減
売上高	18,489	17,403	△1,086
外販売上高	17,297	16,315	△981
経常利益※1	2,600	2,400	△200



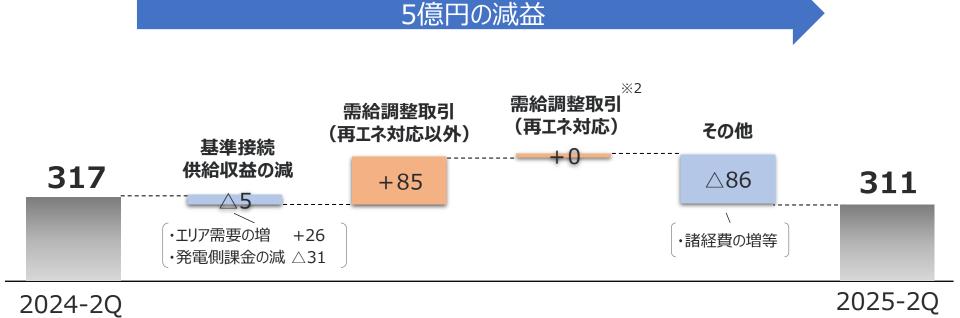
^{※1.} 連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く

^{※2.} 需給調整市場や調整力電源の稼動等にかかる販売電力量を除く

^{※3.} 国の電気・ガス価格激変緩和対策事業、酷暑乗り切り緊急支援および電気・ガス料金負担軽減支援事業による値引き、および国による精算を加味しており、収支への影響はない

^{※4.} 需給調整市場や調整力電源の稼動等にかかる取引の影響

(単位:億円)	2024-2Q	2025-2Q	増減
売上高	5,345	5,283	△62
外販売上高	1,939	1,952	+12
経常利益※1	317	311	△5



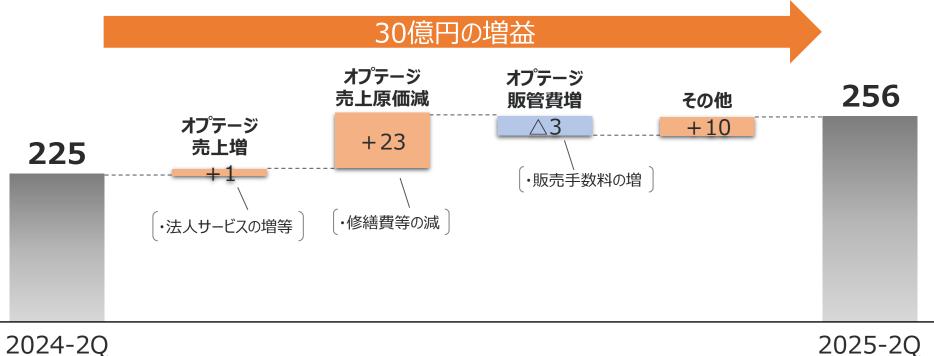
^{※1.} 連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く

^{※2.} 三次調整力②調達費用と三次調整力②に対する交付金を合計したものである

		_	
(単位:億円)	2024-2Q	2025-2Q	増減
売上高	1,493	1,526	+32
外販売上高	1,103	1,088	△15
経常利益※1	225	256	+30
(再掲) オプテージ※1	(230)	(256)	(+26)

<主要データ>

(単位:万件)	2024-2Q	2025-2Q	増減
FTTH契約件数※2※3 (再掲:超高速コース契約件数)	171 (22)	170 (28)	△0 (+6)
MVNO契約件数 ^{※3}	133	137	+4
eo電気契約件数	15	14	△1



※1. 連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く

※3.契約数には他社への卸契約を含む

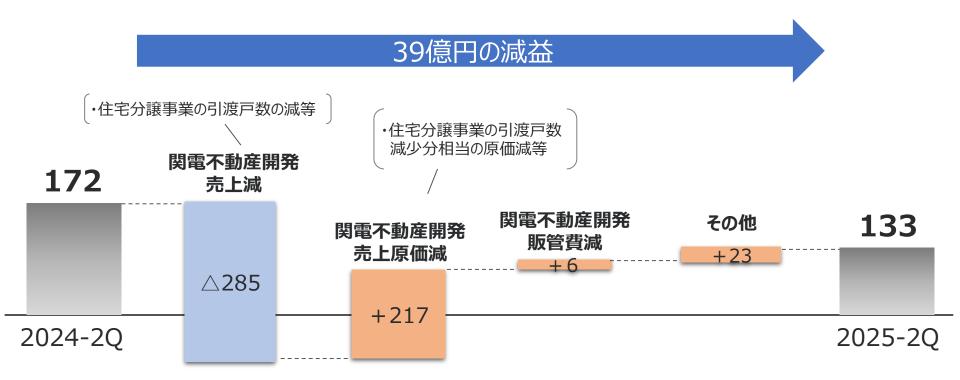
2025-2Q

^{※ 2.} eo光ネットの10ギガコースもしくは5ギガコースの契約件数

(単位:億円)	2024-2Q	2025-2Q	増減
売上高	1,214	900	△314
外販売上高	1,025	725	△300
経常利益※	172	133	△39
(再掲) 関電不動産開発※	(147)	(96)	(△50)

<主要データ>

(単位:戸、%)	2024-2Q	2025-2Q	増減
分譲引渡戸数	974	330	△644
空室率	3.1	1.8	△1.3



[※] 連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く

(単位:億円)	2025/3末	2025/9末	増減	
資産	96,526	96,032	△494	・設備投資による増 +2,312 ・減価償却による減 △1,674 ・現金・預金の減 △1,561
負債	65,452	62,942	△2,509	・有利子負債の減 △729・買掛金・未払費用等の減 △2,087
純資産	31,074	33,090	+2,015	・中間純利益* +2,329・配当金 △334〔2024年度期末 : 30円/株 〕

[※] 親会社株主に帰属する中間純利益を指す

4. 2025年度 業績予想

<業績見通し>

- スペースノロルエロノ				
(単位:億円)	前回予想	今回予想	増減	増減率
売上高	40,000	40,500	+ 500	+1.3%
営業利益	3,800	4,500	+700	+18.4%
経常利益	4,000	4,900	+900	+22.5%
当期純利益*	2,950	3,600	+650	+22.0%

※ 親会社株主に帰属する当期純利益を指す

<主要データ>

				前回予想	今回予想	増減
総販売電力量(億kWh) [※]		1,436	1,521	+85		
	小売	販売電力量		1,107	1,159	+52
		電灯		309	324	+14
		電力		798	836	+38
	他社則	販売電力量		329	362	+32
エリア需要(億kWh)		1,319	1,350	+31		
ガス販売量(万t)		140	140	_		
原子力利用率(%)			80程度	80程度	_	
出水率(%)			100程度	99程度	-	
全日本原油CIF価格(\$/b)		75程度	72程度	_		
為	替レート	、(インターハ゛ンク)	(円/\$)	150程度	145程度	_

<財務指標見通し>

	前回予想	今回予想
FCF(億円)	△1,400程度	0程度
自己資本比率(%)	34程度	34程度
(ハイブリッド社債考慮後※)	(35程度)	(35程度)
ROA (%)	4.6程度	5.5程度
ROIC (%)	4.5程度	5.4程度
(参考) ROE (%)	9.2程度	11.2程度

※ 発行済ハイブリッド社債の50%を自己資本としている

く収支への影響額>

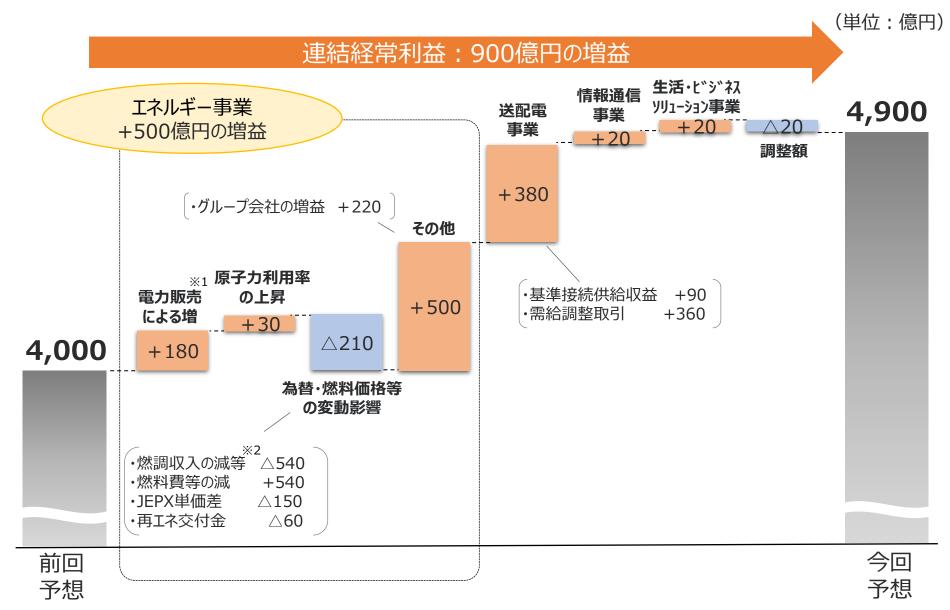
(単位:億円)	前回予想	今回予想
原子力利用率:+1%	+47	+43
出水率: +1%	+14	+13
全日本原油CIF価格:1 \$/b 上昇	△1	△5
為替レート: 1円/\$ 円安	△15	△13

・上記の「収支への変動影響額」については、一定の前提に基づき算定した 理論値であり、前提諸元が急激かつ大幅に変動する場合等には、上記の 影響額により算出される変動影響が実際の変動と乖離する場合がある

<2025年度配当>

		前回予想	今回予想
年	間	60円	75円
	中間	30円	30円
	期末	30円	45円

※ エネルギー事業のうち、関西電力にかかる総販売電力量である



^{※1.} 需給調整市場や調整力電源の稼動等にかかる販売電力量を除く

^{※2.} 国の電気・ガス料金負担軽減支援事業による値引き、および国による精算を加味しており、収支への影響はない

業績予想の増減説明

(単位:億	意円)	前回予想	今回予想	増減	主な増減要因
エカルギー 声器	外販売上高	31,660	32,520	+860	・ 総販売電力量の増
エネルギー事業	経常利益	3,080	3,580	+500	・ 総販売電力量の増
送配電事業	外販売上高	4,190	3,920	△270	・ 需給調整取引に係る収入の減
込癿电学来 	経常利益	120	500	+380	・ 基準接続供給収益の増 ・ 需給調整取引に係る費用の減
 	外販売上高	2,240	2,230	△10	・ MVNO獲得数の減
	経常利益	460	480	+20	・ 効率化による営業費用(販売費等)の減
生活・ビジネス	外販売上高	1,910	1,830	△80	・ 不動産事業における賃貸事業の開発時期ずれ
ソリューション事業	経常利益	310	330	+20	・ 不動産事業における住宅分譲事業の販売費の 減
調整額	外販売上高	_	_	_	
讷金供 	経常利益	30	10	△20	
、車を土 ベニフ	外販売上高	40,000	40,500	+500	
連結ベース 	経常利益	4,000	4,900	+900	

5. 参考

	2025-2Q実績	2025見通し
EBITDA*1(億円)	5,199	9,250程度
EPS (円)	209.08	323.14
D/Eレシオ*2 (倍) (ハイブリッド社債考慮後)	1.3	1.2程度
Net Debt/EBITDA*3,4 (倍)	_	4.2程度

^{※1.} EBITDA(利払い前・税引き前・減価償却前利益) = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + 核燃料減損額 + のれん償却額

^{※2.} D/Eレシオ〔負債資本倍率〕 = 有利子負債残高 ÷ 自己資本〔期末〕 発行済ハイブリッド社債の50%を有利子負債・自己資本で調整している

^{※3.} Net Debt/EBITDA [純有利子負債/EBITDA倍率] = (有利子負債残高 - 現金及び預金) ÷ EBITDA

^{※4. 2025}年度決算において実績公表予定

(単位:億円)		2024-2Q	2025-2Q	増減
	以益合計 上高再掲)	21,835 (21,365)	20,833 (20,081)	△1,002 (△1,283)
	電気事業営業収益	16,595	15,944	△651
	その他事業営業収益	4,769	4,136	△632
	営業外収益	470	752	+281
経常	費用合計	18,643	17,683	△959
	電気事業営業費用	14,347	13,941	△405
	その他事業営業費用	4,045	3,374	△671
	営業外費用	250	367	+117
経常	利益	3,192	3,149	△42
渇水準備金引当又は取崩し		△3	△12	△8
法人税等		896	818	△78
中間純利益 [※]		2,288	2,329	+40

2,388

2,355

△32

・関西電力における外販売上高	△670
・関西電力送配電における外販売上高	+19
・連結子会社における外販売上高	∆497
・附帯事業における外販売上高	∆135
・連結子会社における費用	△489
・附帯事業における費用	△182

包括利益

[※] 親会社株主に帰属する中間純利益を指す

(単位:億円)	2024-2Q	2025-2Q	増減
経常収益合計 (売上高再掲)	17,936 (16,962)	16,966 (16,029)	△970 (△932)
電灯電力料収入	11,332	11,572	+239/
他社販売電力料	3,679	2,953	△726
その他	2,924	2,441	△483 /
経常費用合計	15,143	14,530	△613
人件費	535	513	△22
燃料費	2,457	1,720	△736 [⁄]
原子カバックエンド費用	621	503	△118
修繕費	575	704	+ 129 \
公租公課	336	320	△15
減価償却費	684	688	+4
他社購入電力料	4,684	4,813	+129
支払利息	136	184	+47
接続供給託送料	3,008	2,946	△62
その他	2,103	2,134	+30
経常利益 (営業利益再掲)	2,793 (2,018)	2,436 (1,817)	△356 (△200)
渇水準備金引当又は取崩し	△3	△12	△8
法人税等	578	503	△75
中間純利益	2,217	1,945	△271

・小売販売の減 $\triangle 1$ (うち、燃料費調整額による減等※ △62) •火力燃料費 △680 ·原子燃料費 \triangle 55 ・他社購入電力量の増 △860 ・原子力利用率の低下 +610・為替・燃料価格の変動 △280 ・他社販売電力量の減 △230 ・小売販売電力量の増 +70・出水率の低下 +50·原子力 +87 ・火力 +32

※国の電気・ガス価格激変緩和対策事業、酷暑乗り切り緊急 支援および電気・ガス料金負担軽減支援事業による値引き、 および国による精算を加味しており、収支への影響はない

(単位:億円)	2024-2Q	2025-2Q	増減
経常収益合計 (売上高再掲)	5,172 (5,076)	5,150 (5,026)	△21 (△50)
託送収益	3,886	3,846	△40 1
地帯間·他社販売電力料	989	993	+4
その他	297	311	+14
経常費用合計	4,833	4,796	△36
人件費	523	490	△33
修繕費	566	566	△0
公租公課	453	458	+5
減価償却費	552	574	+21
地帯間・他社購入電力料	1,665	1,541	△123-
支払利息	55	67	+12
その他	1,015	1,098	+82
経常利益 (営業利益再掲)	339 (300)	353 (301)	+14 (+0)
法人税等	81	77	△4
中間純利益	257	276	+19

•基準接続供給収益	△5
•需給調整取引	△36

·需給調整取引 △96

小売販売電力量の状況

<2025年度小売販売電力量月別実績>

(単位:億kWh)	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	電灯	24 (95.1)	21 (100.3)	18 (96.8)	26 (116.2)	34 (100.5)	29 (98.6)
	電力	62 (97.1)	62 (97.5)	67 (100.2)	81 (106.0)	81 (101.1)	80 (101.9)
小売	販売電力量 ^{※1,2}	86 (96.6)	84 (98.2)	85 (99.4)	106 (108.3)	115 (100.9)	110 (101.0)

<2025年度実績における小売販売電力量の増減要因>

(単位:億kWh)	2024-2Q	2025-2Q	増減	検針影響	気温影響	需要数影響	その他影響
電灯	151	153	+2	\triangle 1	+5	+0	△2
電力	430	434	+4	△0	△1	△2	+7
- 小売販売電力量 ^{※2}	581	586	+5	△2	+4	△2	+4

<月間平均気温>

(単位:℃)	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実 績	15.9	20.1	25.4	30.2	30.8	28.1
前年差	△1.9	+0.7	+1.5	+0.6	+0.4	△0.5
平年差	+0.7	+0.1	+1.8	+2.5	+1.8	+2.9

<2025年度業績予想における小売販売電力量の増減要因>

(単位:億kWh)	前回予想	今回予想	増減	検針影響	気温影響	需要数影響	その他影響
電 灯	309	324	+14	+0	+17	△1	△1
電力	798	836	+38	+0	+11	+22	+5
小売販売電力量※2	1,107	1,159	+52	+0	+28	+21	+4

^{※1.()} 内の数値は対前年同月比の%

^{※2.} エネルギー事業のうち、関西電力にかかる小売販売電力量である

(単位:億円)	2024-2Q	2025-2Q	増減	
営業活動CF	1,362	2,299	+936	・売掛金等の減 +1,980・買掛金等の減 △1,879・法人税等の支払減 +550
投資活動CF	△2,784	△2,893	△109 /	・投融資による支出増 △344・定期預金の預入れ減 +246
(FCF)	(△1,421)	(△593)	(+827)	
財務活動CF	△879	△1,057	△177	・配当金の支払増 △110 ・有利子負債減少額の増 △72 (2024-2Q: △606 → 2025-2Q: △679)

(単位:億円)		2025/3末	2025/9末	増減
社 債		16,806	17,104	+298 (+1,098、△800)
借入金		27,911	26,884	△1,027 (+2,563、△3,536)
	長期借入金	26,313	25,323	△989 (+1,251、△2,211)
	短期借入金	1,598	1,560	△38 (+1,312、△1,324)
С	Р		I	(-,-)
有利子負債		44,717	43,988	△729
期末	利率(%)	0.89	0.93	+0.04

^{※1.()}内の、+は新規調達、△は償還、返済

^{※2.} 増減には、為替換算差額等を含むため、() 内の数値の合計とは、一致しない場合がある

(単位:百万kWh)	2024-2Q	構成比	2025-2Q	構成比	増減
水力	8,383	16%	7,986	18%	△397
火力	17,900	34%	15,109	34%	△2,791
原子力	26,000	50%	21,120	48%	△4,880
新エネルギー	7	0%	6	0%	△2
自社 計	52,290	100%	44,221	100%	△8,069
他社受電	29,801		36,899		+7,099
揚水発電所の揚水電力量	△1,643		△1,677		△34
合計	80,448		79,444		△1,004

^{※1.} 四捨五入の関係で、合計が合わない場合がある

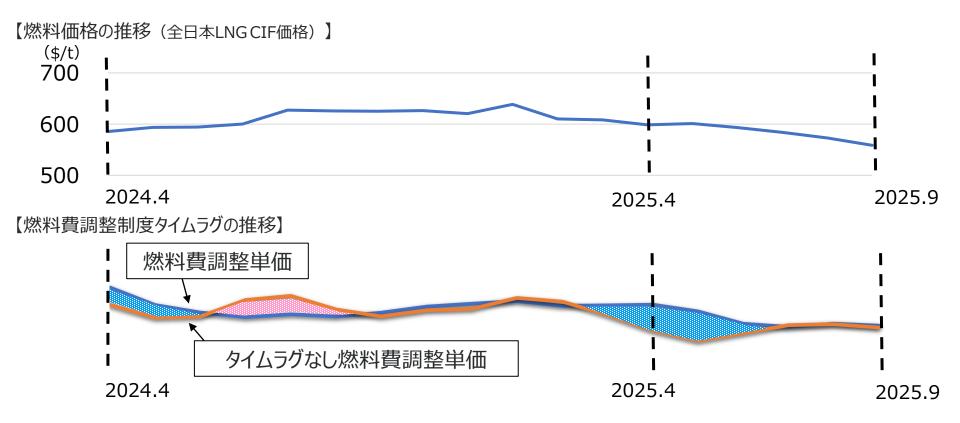
^{※2.} エネルギー事業のうち関西電力にかかる発受電実績を記載

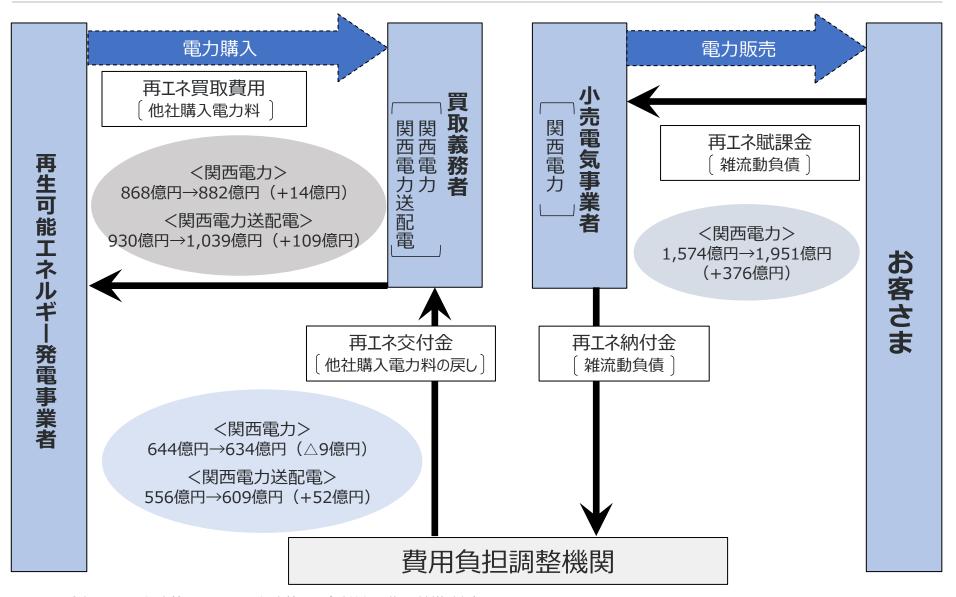
^{※3.} 発受電電力量の合計と総販売電力量の差は損失電力量等

- ○燃料費調整制度とは、為替や燃料の市況価格の変動による火力燃料費への影響を電気料金に反映させる制度である
- ○各月の燃料価格の変動は3~5ヶ月遅れで燃料費調整単価に反映される。そのため、燃料価格の変動と燃料費調整 単価の反映のタイミングにずれ(タイムラグ)が生じる

(単位:億円)	2024-2Q	2024年度	2025-2Q	2025年度(予想)
タイムラグ影響	△90	△10	+330	+340
	(△140)	(△280)	(△90)	(△120)

- ※ 当該影響は収入面の時期のずれを示したものであり、実際の火力燃料費等に基づき算定される収支影響とは異なる
- ※〔〕は平均燃料価格が上限値を超過することによる(燃調上限)影響であり、タイムラグ影響には含まれない





- ※1. 金額は2024年度第2Q→2025年度第2Q(対前年同期比較増減額)
- ※2. 再エネ買取費用と再エネ交付金との差額は回避可能費用
- ※3. 『電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法(FIT法)等の一部を改正する法律』(2017.4.1施行) により、2017年4月1日以降の買取契約分については、買取義務者が一般送配電事業者等へ変更となっている



2025年度第2四半期におけるガス事業収支・ガス販売量等

(億円)	2024-2Q	2025-2Q	増減
営業収益	1,056	852	△204
営業費用	1,028	833	△194
営業利益	28	19	△9

(万 t)	2024-2Q	2025-2Q	増減
ガス販売量	83	64	△19

※ 2025.9月末時点の関電ガス契約件数:約163万件

国際事業の概要

○海外各地域のゼロカーボン化に貢献するエネルギー事業の推進と、お客さまのエネルギー利用に関するソリューションの提供に取り組むとともに、これまで培った事業ノウハウとネットワークを活かし、収益性の向上を図る 出資割合分合計:約240.9万kW そのうち、運転中17件の投資総額は約2,200億円(配当金等により約73%回収)

		プロジェクト名	運転開始他 (予定)	総出力 (万kW)	当社出資割合 (%)	出資割合分 (万kW相当)
	フィリピン	サン□ケ水力発電事業	2003/5	43.5	(%) 50 9 6.05 24 49 36 25 45 50.01 24 15 49 30 48.51 10.5 16 10.02 3.5	21.8
	プ1リレン 	ニュークラークシティ配電・小売事業	2019/11参画	_		_
	台湾	国光(Kuo Kuang)火力発電事業	2003/11	48.0	6.05	2.9
		名間(Ming Jian)水力発電事業	2007/9	1.7	24	0.4
		ラジャマンダラ水力発電事業	2019/5	4.7	49	2.3
	インドネシア	メドコ・関西合弁会社火力	2021/4参画	20.2	36	7.3
		タンジュン・ジャティB火力発電事業	2022/9	214.0	25	53.5
	ラオス	ナムニアップ1水力発電事業	2019/9	29.0	45	13.1
運転中	オーストラリア		2009/12	45.9	50.01	23.0
	アイルランド	 エヴァレイアー陸上風力発電事業	2013/12他	22.3	24	5.4
	コ ハ ニ > ド		2022/6	21.1	15	3.2
	フィンランド 	アラヤルヴィ陸上風力発電事業	2023/12	22.1	49	10.8
	N/E	 ヒッコリーラン火力発電事業	2020/5	100.0	30	30.0
	米国		2020/9	52.5	48.51	25.5
		エレクトリシティ・ノース・ウエスト(ENW)社配電事業	2019/7参画		10.5	_
	英国	トライトンノール洋上風力発電事業	2022/4	85.7	16	13.7
		モーレイイースト洋上風力発電事業	2022/4	95.3	10.02	9.5
	XACE	ボークムリフグルンド3洋上風力発電事業	2026予定	91.3	3.5	3.2
建設中	独国	ヴィンダンカー洋上風力発電事業	2026予定	31.5	49	15.4
	英国·独国	ノイコネクト英独連系線事業	2028予定	_	17.5	_
開発中	ノルウェー	ゴリアテヴィンド浮体式洋上風力事業	2030予定	7.5	20	1.5

^{※1.} 国際事業の投融資にかかる2025年9月30日現在の連結貸借対照表計上額(持分法による調整額を含む)は、2,750億円である

^{※2.} 四捨五入の関係で、合計が一致しない場合がある

当社グループの再生可能エネルギーの導入状況および開発計画

- 当社グループは、ゼロカーボンエネルギーのリーディングカンパニーとして、開発ポテンシャルの大きい洋上風力を中心に、エンジニアリングや 販売面も含めた開発推進体制を強化し、積極果敢に再エネ開発に取り組んでいく
- 開発目標として、2040年までに国内で1兆円規模の投資を行い、新規開発500万kW、累計開発900万kW規模を目指す

<国内案件>·運転開始(竣工済)案件:約386万kW

(2025年10月30日時点)

	医松阴石 (农工/// 木门工/	1,3500/31(11		(2025-10/150-17////
	太陽光	風力	バイオマス	水力
運開済持分 電源規模 *	約20.4万kW	約2.4万kW	約25.7万kW	約337.5万kW
主な運開済み 案件	・堺太陽光発電所・播州メガソーラー発電所 他	・淡路風力発電所 ・秋田港洋上風力発電所 他	・かんだ発電所 ・相生バイオマス発電所(燃料転換)	・南木曽吾妻発電所 ・新丸山発電所 (設備改良) 他
取組中案件	・コーポレートPPA向け発電所	・山形県遊佐町沖における洋上風力発電事業・(仮称)大分・臼杵ウインドファーム事業 他		・新坂上発電所 ・小鳥川発電所 他
	界太陽光発電所	淡路風力発電所	かんだ発電所	南木曽吾妻発電所

※ 累計開発容量を表しており、運転開始(竣工)後、撤退等を行った案件を含む

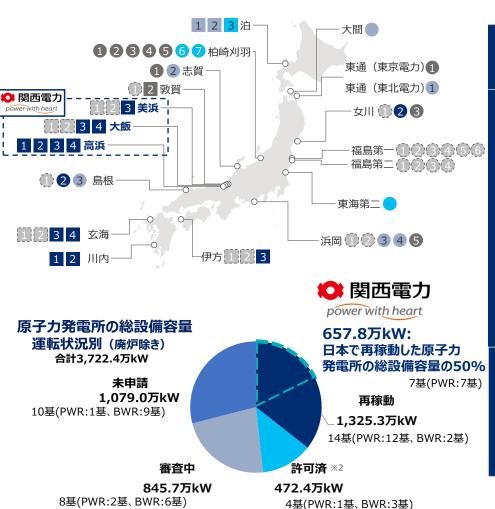
〈海外案件〉・運転開始(竣工済)案件:約105.6万kW

(2025年10月30日時点)

	水力		風力	
運開済持分 電源規模	約37.5万Kw	サンロケ事業	約68.1万kW	ピーパリンマキ事業
主な運開済み 案件	・サンロケ事業(フィリピン)・名間事業(台湾)・ラジャマンダラ事業(インドネシア)・ナムニアップ1事業(ラオス)		・エヴァレイアー事業(アイルランド) ・アビエータ事業(米国) ・トライトンノール事業(イギリス) ・モーレイイースト事業(イギリス) ・ピーパリンマキ事業(フィンランド) ・アラヤルヴィ事業(フィンランド)	
取組中案件	_	***	・ボークムリフグルンド3事業(ドイツ) ・ヴィンダンカー事業(ドイツ)	

国内の原子力発電所の現状 ※1

運転状況■ 再稼動 ■ 許可済^{*2} ■ 審査中 ■ 未申請 ■ 廃炉 ■ PWR^{*3} ■ BWR^{*4}

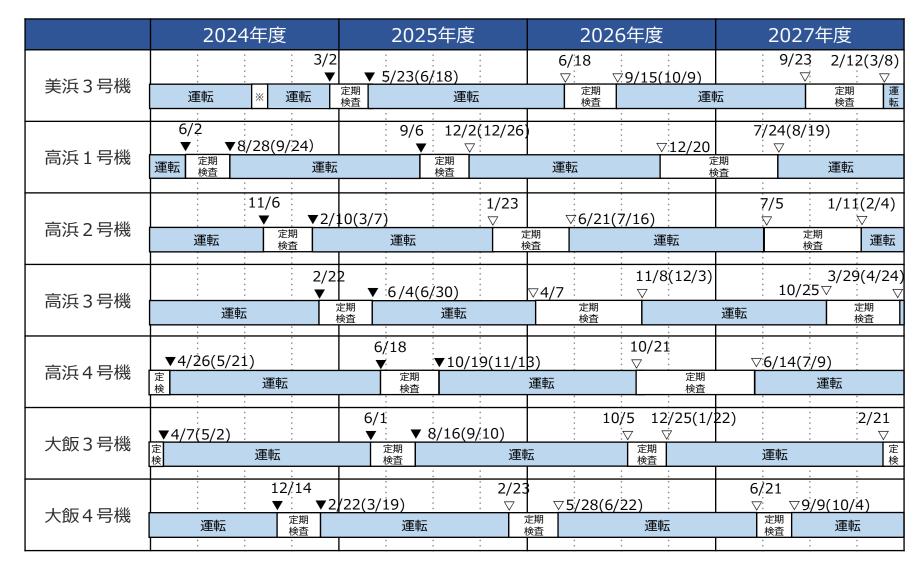


当社の原子力発電所の概況

			発電設備 容量	運転開始	運転再開	稼動年数
	美浜	3号機	82.6万kW	1976年12月	2021年6月	48年
		1号機	82.6万kW	1974年11月	2023年8月	50年
	一	2号機	82.6万kW	1975年11月	2023年9月	49年
	高浜	3号機	87.0万kW	1985年1月	2016年2月	40年
		4号機	87.0万kW	1985年6月	2017年5月	40年
6	Lec	3号機	118.0万kW	1991年12月	2018年3月	33年
	大飯	4号機	118.0万kW	1993年2月	2018年5月	32年
		合計	657.8万kW			

出所: 日本原子力産業協会

注記: %1 2025年10月8日時点。 %2 原子炉設置変更許可。 %3 Pressurized Water Reactor (加圧水型炉) %4 Boiling Water Reactor (沸騰水型炉)



▼実績 ▽予定 () は総合負荷性能検査受検実績・希望日

※: 2024/10/15~11/21 美浜3号機 海水管からの漏えいに伴う原子炉停止

決算関係データ集(1)

|--|

連結決算	単位	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025 予想	2024-2Q 累計	2025-2Q 累計
P/L関係													
売上高	億円	30,113	31,336	33,076	31,842	30,923	28,518	39,518	40,593	43,371	40,500	21,365	20,081
営業損益	億円	2,177	2,275	2,048	2,069	1,457	993	▲ 520	7,289	4,688	4,500	2,972	2,765
経常損益	億円	1,961	2,171	2,036	2,115	1,538	1,359	▲ 66	7,659	5,316	4,900	3,192	3,149
特別利益	億円	-	-	-	-	-	-	-	-	614	-	-	-
特別損失	億円	-	-	309	241	-	107	-	1,264	-	-	-	-
当期純利益 *1	億円	1,407	1,518	1,150	1,300	1,089	858	176	4,418	4,203	3,600	2,288	2,329
1株当たり当期純利益	円	157.58	170.01	128.83	145.55	122.02	96.14	19.81	495.09	436.09	323.14	256.44	209.08
*1 親会社株主に帰属する当期純利益													
B/S関係													
総資産	億円	68,531	69,850	72,573	76,127	80,757	86,564	87,744	90,329	96,526	-	91,494	96,032
純資産	億円	13,446	14,727	15,329	16,417	17,255	17,055	18,397	23,332	31,074	-	25,482	33,090
有利子負債残高	億円	38,215	37,082	38,534	40,966	44,716	48,383	50,094	45,804	44,717	-	45,284	43,988
自己資本比率	%	19.3	20.8	20.9	21.0	20.9	19.2	20.4	25.2	31.8	34程度	27.2	34.0
(ハイブリッド社債考慮後)	%	-	-	-	-	-	20.4	21.6	26.4	32.9	35程度	28.4	35.2
設備投資額													
設備投資額	億円	3,440	4,070	4,852	5,619	6,558	5,228	4,658	4,535	5,130		2,218	2,312
財務指標													
FCF	億円	1,399	1,760	▲ 881	▲ 1,139	▲ 2,915	▲ 1,223	▲ 2,898	7,269	2,329	0程度	▲ 1,421	▲ 593
営業CF	億円	4,856	6,232	4,497	4,634	3,692	4,103	1,280	11,549	5,752	-	1,362	2,299
投資CF	億円	▲ 3,457	▲ 4,472	▲ 5,378	▲ 5,773	▲ 6,607	▲ 5,326	▲ 4,178	4 ,280	▲ 3,423	-	▲ 2,784	▲ 2,893
ROA(総資産事業利益率)	%	3.4	3.7	3.3	3.2	2.2	1.9	0.2	8.9	6.1	5.5程度	-	-
ROIC(投下資本利益率)	%	3.5	3.6	3.3	3.2	2.2	1.8	0.3	8.8	6.0	5.4程度	-	-
ROE(自己資本当期純利益率)	%	11.3	10.9	7.8	8.0	6.6	5.1	1.0	21.8	15.7	11.2程度	-	-
株価指標													
PBR (株価純資産倍率)	倍	0.92	0.84	0.96	0.67	0.64	0.62	0.64	0.86	0.64		0.85	0.72
PER (株価収益率)	倍	8.7	8.0	12.7	8.3	9.8	12.0	65.2	4.4	4.1			-
株主還元指標													
配当金額	億円	223	357	446	446	446	446	446	446	602		267	334
自己株式取得額	億円	-	-	-	-	-	-	-	-				-
従業員数													
従業員数	人	32,666	32,527	32,597	31,850	31,933	31,963	31,628	31,437	31,428		32,100	32,043

2016

2017

2018

2019

2025-2Q

8,344

2025

2024-2Q

<個別(関西電力)>

個別決算

個別人并	102	2010	2017	2010	2019	2020	2021	2022	2023	2027	予想	累計	累計
P/L関係													
売上高	億円	26,144	26,839	27,971	26,588	23,326	21,776	31,588	32,133	34,656		16,962	16,029
営業損益	億円	1,645	1,654	1,339	1,256	▲ 57	235	▲ 1,076	4,761	2,925		2,018	1,817
経常損益	億円	1,437	1,455	1,305	1,250	361	1,134	▲ 200	5,709	3,876		2,793	2,436
特別利益	億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-
特別損失	億円	-	-	102	148	-	-	-	1,264	-		-	-
当期純損益	億円	1,030	1,030	874	791	395	1,045	335	3,248	3,143		2,217	1,945
1株当たり当期純利益	円	115.32	115.30	97.85	88.53	44.22	117.05	37.59	363.82	326.00	_	248.44	174.61
B/S関係													
総資産	億円	58,349	59,461	64,045	67,478	68,584	73,963	74,748	75,547	81,178		76,706	
純資産	億円	8,584	9,339	9,750	10,011	10,175	9,725	10,710	13,874	20,370		15,809	,
有利子負債残高	億円	34,010	33,599	35,821	38,701	42,689	46,540	48,254	44,031	43,133		43,582	42,350
自己資本比率	%	14.7	15.7	15.2	14.8	14.8	13.1	14.3	18.4	25.1		20.6	27.7
期末平均利率	%	1.09	0.89	0.65	0.55	0.47	0.43	0.47	0.55	0.87		0.67	0.85
期中平均利率(DA、繰上返済除き)	%	1.14	0.97	0.74	0.60	0.51	0.41	0.44	0.50	0.66	-	0.60	0.83
<u> </u>													
主要データ 原子力利用率	%	0.0	23.9	54.6	48.4	28.0	61.0	48.5	76.6	88.5	80程度	94.4	77.2
出水率	%	99.1	107.2	103.1	98.6	96.5	100.7	97.0	96.8			101.3	97.8
全日本原油CIF価格	\$/b	47.5	57.0	72.1	67.8	43.4	77.2	102.7	86.0		72程度	86.7	73.7
為替レート[インターバンク]	円/\$	108	111	111	109	106	112	135	145			153	146
収支への影響額 *1*2													
原子力利用率(+1%)*3	億円	46	33	41	37	25	43	79	52	+53	+43	+26	+21
出水率(+1%)	億円	9	11	12	11	9	13	21	15	+15	+13	+9	+8
全日本原油CIF価格(1\$/b上昇)	億円	68	54	49	43	36	30	33	27	▲ 11	4 5	▲ 16	▲ 20
為替レート(1円/\$円安)	億円	55	48	50	43	38	54	92	57	▲ 26	▲ 13	▲ 21	▲ 21
*1 2023年度以前は、「費用への影響額」を示	-1.7±0 20	24年度以降け「川	√支への影響類Ⅰ	を示している									

2020

2021

2022

2023

2024

^{*3 2016}年度以前は大飯1,2号機廃炉前の発電電力量を基に算定

光翠	=	粃	

ICAC STAN											
従業員数 *4	人	19,533	19,243	18,884	18,141	8,770	8,633	8,474	8,416	8,258	 8,352

^{*4} 就業人員ベース

^{*1 2023}年度以前は、「費用への影響額」を示しており、2024年度以降は、「収支への影響額」を示している

^{*2「}収支への影響額」については、一定の前提に基づき算定した理論値であり、前提諸元が急激かつ大幅に変動する場合等には、上記の影響額により算出される変動影響が実際の変動と乖離する場合がある

<個別(関西電力)>

個別(関西電力)> 別決算(億円)	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2024-2Q累計 :	2025-20
/ L 関係	2010	2017	2010	2013	2020	2021	2022	2023	2021	2021 2031	عادي عرديا
常収益合計	26,534	27,049	28,237	26,869	24,009	22,930	32,806	33,426	35,987	17,936	16,966
(売上高再掲)	(26,144)	(26,839)	(27,971)	(26,588)	(23,326)	(21,776)	(31,588)	(32,133)	(34,656)	(16,962)	(16,029)
電灯電力料収入	22,966	22,366	22,122	20,893	18,271	16,137	23,446	22,979	22,894	11,332	11,572
他社販売電力料	349	684	1,502	751	1,630	3,364	4,119	3,465	7,731	3,679	2,953
再工 ^之 特措法交付金	1,305	1,486	1,625	1,779	1,494	-	-	-	-	-	-
その他	1,912	2,512	2,987	3,445	2,612	3,429	5,241	6,980	5,361	2,924	2,441
常費用合計	25,096	25,594	26,932	25,619	23,647	21,795	33,007	27,716	32,110	15,143	14,530
人件費	2,046	2,172	2,165	2,074	1,038	998	971	985	1,084	535	513
燃料費	5,235	5,201	5,382	4,569	3,934	5,201	8,628	5,142	5,267	2,457	1,720
原子カバックエンド費用	322	599	898	835	437	798	686	1,224	1,147	621	503
修繕費	1,895	1,841	1,770	1,942	1,043	630	943	1,071	1,202	575	704
公租公課	1,484	1,447	1,444	1,392	448	469	551	597	611	336	320
減価償却費	2,774	2,507	2,444	1,876	927	1,083	1,182	1,383	1,378	684	688
他社購入電力料	4,616	4,667	5,168	4,541	3,897	3,145	9,115	6,324	10,023	4,684	4,813
支払利息	429	333	265	228	208	186	216	232	294	136	184
接続供給託送料	0	1	121	206	5,391	5,197	5,742	6,072	6,118	3,008	2,946
再工之特措法納付金	2,306	2,600	2,942	2,895	2,635	-	-	-	-	· -	· -
その他	3,985	4,221	4,327	5,056	3,685	4,082	4,968	4,682	4,982	2,103	2,134
	1,437	1,455	1,305	1,250	361	1,134	▲ 200	5,709	3,876	2,793	2,436

^{* 2020}年度数値以降は送配電事業分社化後の数値

<個別(関西電力送配電)>

個別決算(億円)	2020	2021	2022	2023	2024	2024-2Q累計	2025-2Q累計
P/L関係							
経常収益合計	9,399	9,557	11,047	9,839	10,507	5,172	5,150
(売上高再掲)	(9,344)	(9,384)	(10,826)	(9,615)	(10,354)	(5,076)	(5,026)
託送収益	7,706	7,342	7,659	7,693	7,942	3,886	3,846
地帯間・他社販売電力料	889	1,708	2,451	1,350	2,010	989	993
その他	803	506	936	795	554	297	311
経常費用合計	8,791	9,492	11,432	8,529	9,995	4,833	4,796
人件費	998	991	975	989	1,044	523	490
修繕費	1,103	1,123	1,199	1,167	1,305	566	566
公租公課	896	898	888	900	912	453	458
減価償却費	1,079	1,074	1,047	1,061	1,113	552	574
地帯間・他社購入電力料	2,581	3,282	5,219	2,320	3,300	1,665	1,541
支払利息	100	88	90	97	116	55	67
その他	2,030	2,033	2,012	1,992	2,201	1,015	1,098
経常損益	608	64	▲ 384	1,310	512	339	353

2025-2Q累計

2024-2Q累計

2024-20累計 2025-20累計

予想

1,159

1,250

2,183

2,195

1,616

1,632

1,519

1,155

決算関係データ集(5)

電灯

2,135

2,279

2,324

1,215

1,272

2,414

2,945

2,954

1,152

1,695

3,081

3,663

3,693

1,178

総販売電力量 (小売、地帯間・他社 計)(億kWh)	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025 予想	2024-2Q累計	2025-2Q累計
		1,225	1,327	1,225	1,177	1,215	1,271	1,347	1,560	1,521	775	762
*1 2020年度以降の数値は、関西電力にかかる総質	販売電力量											
小売販売電力量(億kWh)	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2024-2Q累計	2025-2Q累計

3,311

3,480

4,082

4,106

1,309

1,309

1,023

1,473

1,617

2,028

2,081

1,357

1,357

1,007

1,425

1,549

1,997

2,044

1,337

1,340

1,116

1,714

1,721

1,470

1,440

1,121

1,172

電刀	
=⊥*2	

*2 2020年度以降の数字は、関西電力にかかる小売販売電力量	_

^{*3} 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある

地帯間・他社販売電力量(億kWh)	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025 予想	2024-2Q累計	2025-2Q累計

2,459

3,898

4,451

4,472

1,130

【個別(関西電力)】設備投資額(億円)

*5 2020年度以降の数値は、送配電事業分社化後の数値

【関西電力送配電】設備投資額(億円)

電源

送 電

変電

配電

その他

計

原子燃料

電気事業計

附帯事業

総計

送 電

変電

配電

給電・その他

電気事業計

附帯事業

総計

*4 2020年度以降の数値は、関西電力にかかる他社販売電力量

発受	電実績(意kWh)	2020)	202	21	2022	2	202	23	202	4	2024-20	2累計	2025-20	(累計
	가	力	128	(14)	135	(14)	134	(16)	136	(14)	137	(13)	84	(16)	80	(18)
		石油	17	(2)	36	(4)	41	(5)	6	(1)	5	(0)	3	(1)	3	(1)
	火力	LNG	497	(56)	322	(34)	310	(36)	279	(29)	301	(29)	142	(27)	114	(26)
自	人刀	石炭	100	(11)	112	(12)	103	(12)	107	(11)	93	(9)	34	(7)	34	(8)
社		計	614	(69)	470	(50)	454	(53)	392	(41)	399	(39)	179	(34)	151	(34)
	原·	子力	153	(17)	336	(36)	265	(31)	421	(44)	486	(48)	260	(50)	211	(48)
	新	エネ	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	自社	発電計	896	(100)	941	(100)	854	(100)	949	(100)	1,022	(100)	523	(100)	442	(100)
	他社受	電		350		341		491		484		627		298		369
揚水	発電所の揚	易水電力量		▲ 22		▲ 19		▲ 21		▲ 29		▲ 31		▲ 16		▲ 17
	合計			1,224		1,263		1,324		1,404		1,618		804		794

^{*1} 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある

〈参考〉2016年度以降2019年度以前

()内は構成比%

需給実績	責(億k\	Wh)	201	6	2017	7	2018	3	20	19
		く力	134	(14)	138	(15)	135	(13)	135	(14)
		石油	66	(7)	19	(2)	12	(1)	2	(0)
	/l/ 1 5	LNG	619	(65)	527	(56)	495	(47)	475	(48)
自	火力	石炭	131	(14)	131	(14)	105	(10)	102	(10)
社		計	815	(86)	678	(72)	612	(58)	579	(59)
	原-	子力	4	(0)	129	(14)	301	(29)	267	(27)
	新	エネ	1	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)
	自社	発電計	945	(100)	945 ((100)	1,048	(100)	982	(100)
他社	送受電	†		349		275		213		226
揚水発電所の揚水電力量		•	▲ 17	·	1 5	•	▲ 23		1 26	
	合計			1,278		1,205	•	1,239		1,182

^{*4} 送配電事業を含む需給実績

^{*2} 関西電力にかかる発受電実績

^{*3} 発受電電力量の合計と総販売電力量の差は損失電力量等

^{*5} 自社について、送電端を記載

^{*6} 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある

)内は構成比%

2018年度以降

														<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	1-11-0
年度末	尼電源構成(万kW)	2018	8	2019	9	202	.0	202	21	202	22	202	<u>2</u> 3	202	24
水力		823	(24)	823	(27)	824	(28)	825	(28)	825	(29)	826	(30)	826	(32)
火力	石油・その他	747	(22)	379	(12)	379	(13)	379	(13)	379	(13)	304	(11)	304	(12)
	LNG	1,018	(30)	1,018	(33)	898	(31)	898	(31)	823	(29)	816	(29)	636	(24)
	石炭	180	(5)	180	(6)	180	(6)	180	(6)	180	(6)	180	(6)	180	(7)
	計	1,944	(57)	1,577	(52)	1,457	(50)	1,457	(50)	1,382	(48)	1,300	(47)	1,120	(43)
原子力	ı	658	(19)	658	(22)	658	(22)	658	(22)	658	(23)	658	(24)	658	(25)
新エネ		1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)
	合計	3,426	(100)	3,059	(100)	2,939	(100)	2,940	(100)	2,865	(100)	2,785	(100)	2,605	(100)

^{*1} 年度末設備は自社発電分のみ

〈参考〉2017年度以前

)内は構成比%

年度末間	電源構成(力KW)	2010	5	201	/
水力		897	(19)	897	(20)
火力	石油・その他	788	(17)	788	(18)
	LNG	1,093	(23)	1,055	(24)
	石炭	507	(11)	512	(12)
	計	2,388	(51)	2,355	(53)
原子力		966	(21)	731	(16)
新エネ		408	(9)	468	(11)
ĺ	合計	4,659	(100)	4,452	(100)
* 4 /- C	+=0./#/-//	+ ^ +		•	

^{*4} 年度末設備には他社受電分を含む

^{*2} 新エネは、太陽光および風力の設備を計上

^{*3} 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある

^{*5} 新エネは、太陽光および風力の設備を計上

^{*6} 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある

決算関係データ集(8)

2021年度以降

セグメント別の収支状況(セグメント別の収支状況(単位:億円)		2022	2023	2024	2025 予想	2024-2Q 累計	2025-2Q 累計
エネルギー	外販売上高	20,928	31,097	33,356	35,407	32,520	17,297	16,315
エイルナー	経常損益	706	▲ 274	5,838	4,113	3,680	2,600	2,400
送配電	外販売上高	3,989	4,699	3,418	3,891	3,920	1,939	1,952
丛阳电	経常損益	60	▲ 451	1,240	557	500	317	311
(生却'S/=	外販売上高	2,106	2,228	2,253	2,235	2,230	1,103	1,088
情報通信	経常利益	400	430	474	469	480	225	256
井洋 ビジュフリリューション	外販売上高	1,494	1,493	1,564	1,836	1,830	1,025	725
生活・ビジネスソリューション	経常利益	196	209	223	262	330	172	133

<参考>2018年度以前

グループ事業の収支状況	況(単位:億円)	2016	2017	2018
ガス・その他エネルギー	外販売上高	932	1,412	2,108
カス・この旧エイルギー	経常利益	62	71	27
	外販売上高	1,856	2,031	2,177
IH秋地IG	経常利益	183	251	334
	外販売上高	955	1,117	1,239
个割住・春のし	経常利益	128	145	210
その他	外販売上高	807	813	868
てい。	経常利益	235	288	313

^{*1} 本表の数値は、原則、連結決算上の相殺消去前の各社実績を単純合計した数値である (持分法適用会社の持分相当額を算入)

(参考) 国際部門収支 **A** 20 **▲** 267 **1**0

〈参考〉2019年度、2020年度

グループ事業の収支状況(単位:億円)	2019	2020
ガス・その他エネルギー	外販売上高	3,337	3,241
	経常利益	450	529
情報通信	外販売上高	2,203	2,193
	経常利益	341	386
生活・ビジネスソリューション	外販売上高	1,247	1,279
	経常利益	205	173
(参考)国際部門収支		▲ 252	31

^{*2} 中期経営計画(2019年3月26日公表)設定後の2019年度より記載

ガス事業	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
ガス販売量(万 t)	71	97	121	139	157	156	153	168	167

ガス事業	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
ガス販売量(万t)	71	97	121	139	157	156	153	168	167
*4 N O +6 ** (+** - N O O =)									

2024-2Q	2025-2Q
累計	累計
83	64

2025-2Q

2024-2Q

*4 L N G 換算 (ガス・L N G 合計)

情報通信事業	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2024-2Q 累計	2025-2Q 累計
FTTHサービス契約件数(万件)*5	163	163	164	165	168	170	171	171	171	171	170
MVNO契約件数(万件)	-	-	-	-	-	120	125	131	135	133	137
0.0 重气却幼件粉(古件)	_	_				17	17	16	15	15	1/

*5 サービス数計上の定義変更を行ったため、2018年4月より集計方法を変更

生活・ビジネスソリューション事業	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	202
住宅分譲戸数(戸数)	630	605	783	818	973	1,229	1,173	1,394	1,504	
空室率(%)	-	-	-	-	-	3.5	2.6	3.6	2.3	

4-2Q	2025-2Q
計	累計
974	330
3.1	1.8

^{*3 2020}年4月1日、送配電事業の分社化に伴い、セグメント区分を一部見直し。 2020年度実績は組み替えて表示

お問合せ先:経営企画室 企画グループ

e-mail:finance@kepco.co.jp

本資料に記載されている当社の業績予想および将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果となる可能性もあることをご承知おき下さい。

【参考】

- ◆ 関西電力グループ中期経営計画(2021-2025) <u>リンク先</u>
- ◆ 関西電力グループ中期経営計画(2021-2025)のアップデート <u>リンク先</u>
- ◆ ゼロカーボンビジョン2050 リンク先
- ◆ ゼロカーボンロードマップ リンク先
- ◆ 関西電力グループ統合報告書2025 リンク先